

株式会社テイツー (JASDAQ7610) 2007年2月期中間期業績概要

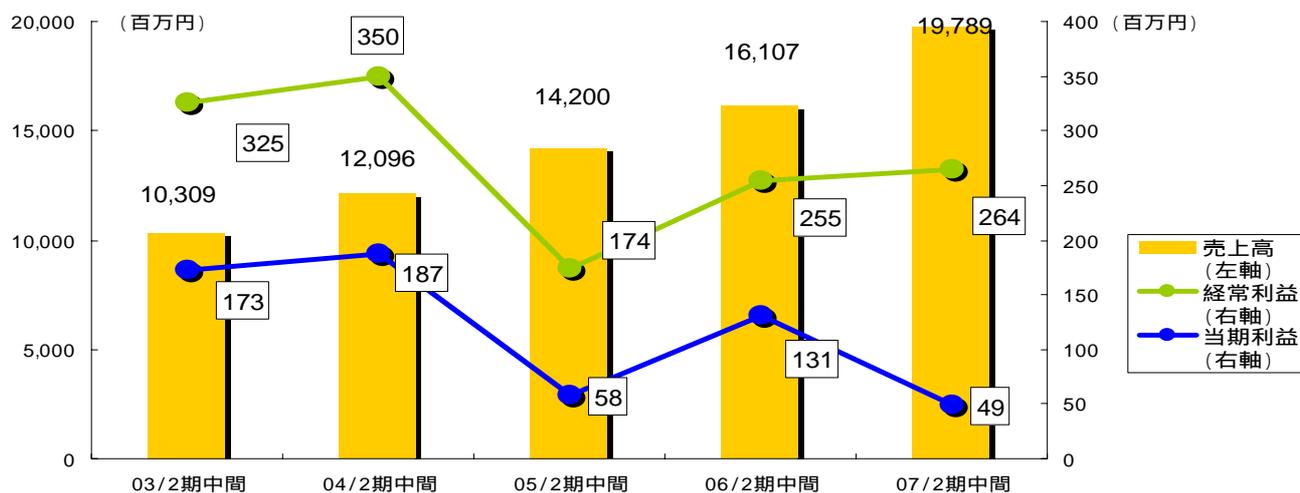
対前期比で、売上高、経常利益ともに増加

連結業績サマリー

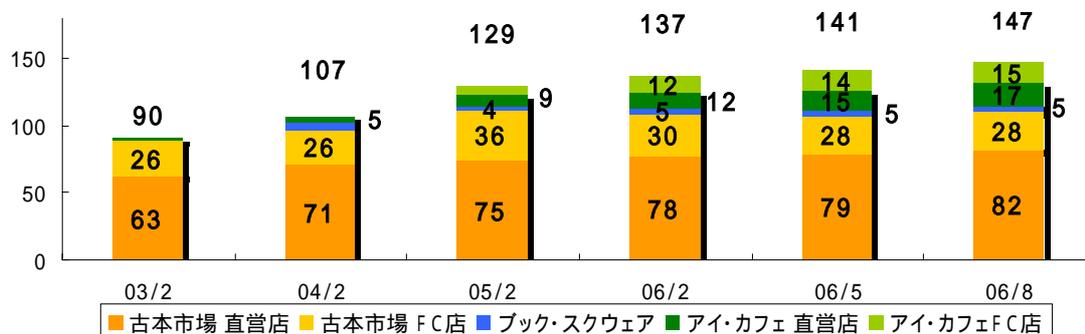
(百万円)

	2005/2 期 中間期	2006/2 期 中間期	2007/2 期 中間期	(前期比)
連結売上高	14,200	16,107	19,789	+22.9%
(古本市場事業)	13,579	14,571	17,939	+23.1%
(アイ・カフェ事業)	418	1,302	1,609	+23.6%
(EC事業)	236	259	274	+5.6%
連結経常利益	174	255	264	+3.3%
連結当期純利益	58	131	49	-62.2%

連結業績推移



店舗数推移





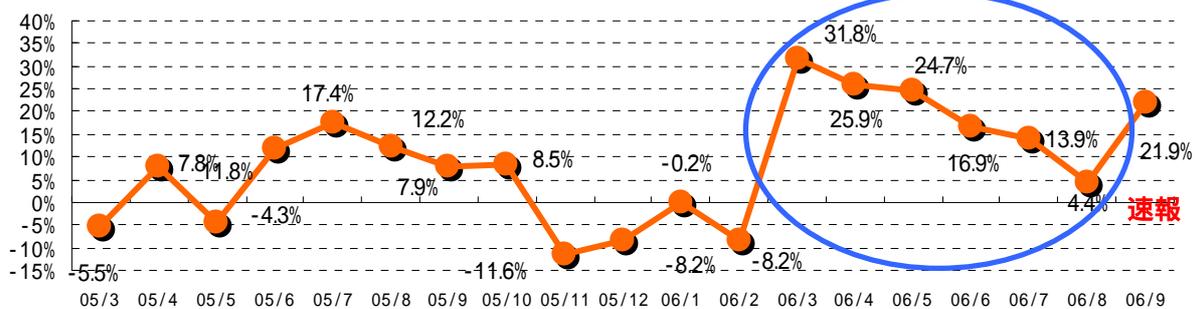
2. 古本市場事業の概況

売上高 17,939 百万円 (23.1%増)

営業利益 1,083 百万円 (38.0%増)

- ・ ゲームハード「ニンテンドーDS Lite」やゲームソフト「ファイナルファンタジー」や「DS ニュースーパーマリオブラザーズ」などの発売により、新品ゲームを中心に売上が好調に推移
- ・ 夏の大型販促キャンペーン「頭を鍛える夏のエンタメ祭」を実施
- ・ 全店舗における売場レイアウトへの変更などにより、店舗競争力の強化を追求
- ・ 直営店として古本市場深谷店（埼玉県） 古本市場鴻巣店（埼玉県）を出店

古本市場事業既存店増収率



品目別売上高推移

	06/2 中間	07/2 中間	増減率		06/2 中間	07/2 中間	増減率
古本	2,136	2,148	0.5%	新刊書籍	367	394	7.4%
中古ゲーム	2,884	3,274	13.5%	新品ゲーム	6,687	9,692	44.9%
中古CD	438	356	18.7%	新品CD	506	575	13.6%
中古DVD	514	527	2.5%	新品DVD	781	712	8.8%
リサイクル品計	5,973	6,306	5.6%	その他	65	51	21.5%
				新品計	8,408	11,426	35.9%

主に新品ゲームを中心に中古ゲーム、新品CDが好調に推移

3. アイ・カフェ事業



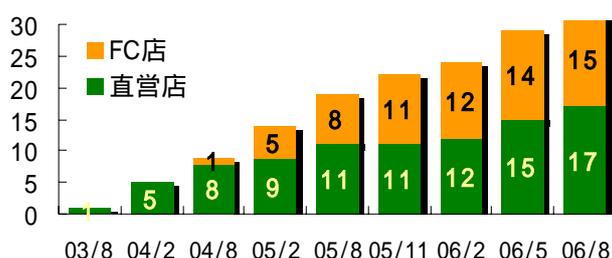
売上高 1,609 百万円 (23.6%増)	営業利益 311 百万円 (前期は 101 百万円の営業損失)
------------------------	------------------------------------

- ・ 新店出店に加え、既存店売上も拡大し、売上高は前期比 23.6%増
- ・ 直営店 5 店舗、F C 店 3 店舗を出店するなど出店加速 06/8 末店舗数は 32 店舗に
- ・ 直営店 5 店舗の一時的な出店費用などにより利益面では営業赤字に
- ・ 2006 年 9 月 1 日に連結子会社(株)アイ・カフェに(株)テイツーアイ・カフェ事業部門を統合

アイ・カフェ出店状況

店舗名	所在地	オープン日	種別
ぼっつぼっつ 函館店 PABOT S 函館店	北海道函館市梁川町 4	4 月 5 日	直営店
にーぼーろくかきとり 286KAGITORI 店	仙台市太白区鉤取本町 1 - 21 - 2	4 月 21 日	直営店
まつやま ぼっくす 松山キスケBOX 店	愛媛県松山市宮田町 4	4 月 28 日	F C 店
アイ・カフェ + plus デ トックススパ石の恵 n ORBESA 店	札幌市中央区南三条西 5-1-1 ORBESA 4F	5 月 3 日	直営店
こうのすめが - みつくす 鴻巣MEGA-MIX 店	埼玉県鴻巣市鎌塚 1023-1	5 月 3 日	F C 店
にしこうべ 西神戸店	神戸市西区玉津町高津橋 117-1	6 月 29 日	直営店
まさごぼんまち 真砂本町店	鹿児島市真砂本町 3-8	7 月 20 日	F C 店
ひがしおかやま 東岡山店	岡山県岡山市高谷 295-3	7 月 25 日	直営店

アイ・カフェ店舗数推移



アイ・カフェ +plus でトックススパ石の恵 NORBESSA 店



アイ・カフェ西神戸店

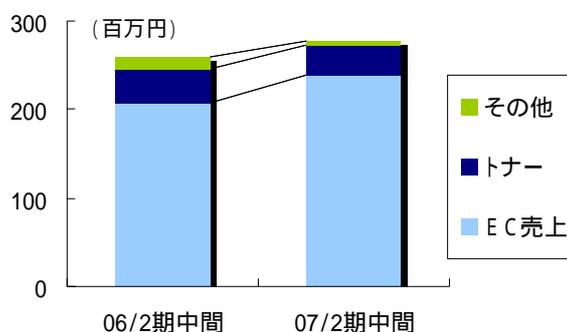
4 . E C 事業の概況

売上高 274 百万円 (5.6%増)

営業利益 23 百万円
前期は 2 百万円の営業損失

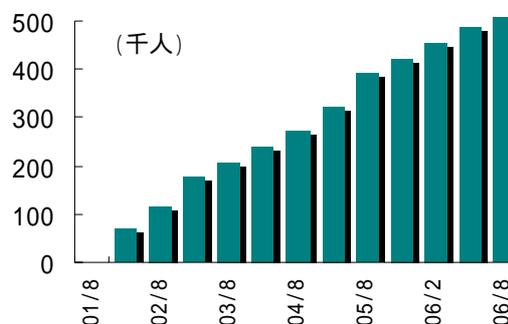
- ・ 売上高は 274 百万円 (前期比 5.6%増) 中でも E C 売上が増加
- ・ 売上高、集客力向上のため、買取強化キャンペーンや各種販促活動を実施
- ・ 新規事業へのシステム投資やアクセス数の増加によるシステム増強等の影響により、利益面では減益に

売上構成推移



E C 売上が増加。

ユーブック会員数推移 51 万人



5 . トピックス 「頭を鍛える夏のエンタメ祭」を実施

古本市場では、7月20日から8月31日まで、恒例の夏のキャンペーンとして、期間中に税込み5000円お買い上げ毎にクイズ形式のスクラッチをお渡しし、クイズに正解すると、最大で5,000円金券が当たる「エンタメスクラッチ」、税込み1,000円お買い上げ毎にスクラッチをお渡しし、最大500円買取査定額UP券が当たる「カイ取りスクラッチ」、1,000円以上お買い上げいただいた「ふる1カード」あるいは「ブックスクエアカード」の既存会員または新規会員の方の中から抽選で100名に本格家庭用プラネタリウムの「ホームスター」など素敵なプレゼントが当たるといふ「プレゼントサマースクラッチ」という3つのキャンペーンを合わせた「頭を鍛える夏のエンタメ祭」を開催いたしました。

今回は、キャンペーンタレントとして、古本市場の主要顧客層である若年層に大きな人気を持つ人気タレント「若槻千夏」を起用し、テレビCMの放映をはじめ、Webサイト、新聞折込チラシなどのメディアミックスによって、そのキャンペーンを大きくアピールいたしました。

その結果、一部同業他社では既存店増収率が対前年比マイナスを記録する中、7月度の古本市場事業の既存店売上高は前年同月比13.9%増、8月度は4.4%増と、増収となりました。

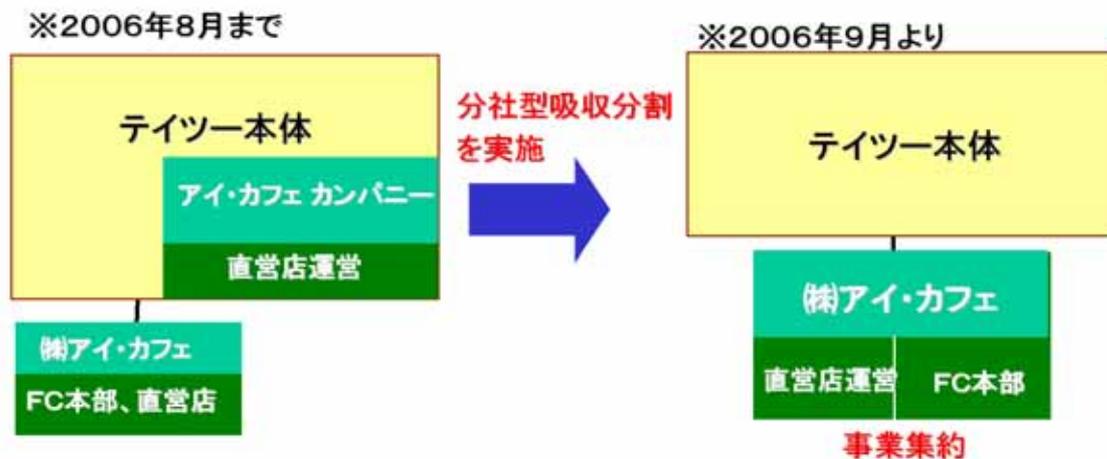


夏のエンタメ祭のテレビCM

トピックス アイ・カフェ事業統合

当社は平成18年9月1日を期して、当社のアイ・カフェ事業部門を会社分割し、当社の連結子会社である株式会社アイ・カフェに承継いたしました。

今回の会社分割は、当社に属するアイ・カフェ事業部門を株式会社アイ・カフェに承継させ、株式会社アイ・カフェに当社グループのアイ・カフェ事業を集約することで、より一層本部機能の効率化や意思決定のスピードアップが図れ、さらなる事業拡大につながるものと考えております。



(株)アイ・カフェに継承される資産、負債の項目および金額
(百万円)

資産		負債	
流動資産	119	流動負債	201
固定資産	1,032	固定負債	230
合計	1,152	合計	432

【 株式会社テイツー 会社概要 】

設 立：1990年4月

代 表 者：代表取締役社長 大橋 康宏

資 本 金：11億6,550万円（2006年8月末現在）

事業内容：「古本市場」の運営（URL：<http://www.tay2.co.jp>）

インターネット・コミック・カフェ「アイ・カフェ」の運営

（URL：<http://www.i-cafe.ne.jp>）

本 社：〒700-0974 岡山県岡山市今村650番111

東京本部：〒105-0011 東京都港区芝公園2-4-1 秀和芝パークビルA館8F

店 舗 数：古本市場直営店84店、古本市場業務提携・FC店28店、ブック・スクウェア5店、

アイ・カフェ直営店17店、アイ・カフェFC店15店、合計149店（2006年9月末現在）

従業員数：正社員388名、パート・アルバイト1,336名 合計1,724名（2006年9月末現在）

注： マークはテイツーグループに関する情報

【 本リリースに関するお問い合わせ先 】

株式会社テイツー 経営企画部 ^{かたやま}片山、^{そう}徐

TEL:03-5408-5532 FAX:03-5408-5501 e-mail:ir@tay2.co.jp

本資料は、2007年2月期中間期の業績及び今後の経営ビジョンに関する資料の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2006年10月18日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではなく、また、今後、予告なしに変更されることがあります。